

防

# KOBEMAG<sup>®</sup> 製 高耐食 めっき鋼管

フェンス・防護柵用鋼管基礎に実績多数!

(株)神戸製鋼所の高耐食めっき鋼板「KOBEMAG<sup>®</sup> (注)」を使用した溶融めっき鋼管です。KOBEMAG<sup>®</sup>とは、亜鉛、アルミニウム6%、マグネシウム3%のめっき層をもつ溶融めっき鋼板。溶融亜鉛めっき (HDZ55: JIS H8641) の1/6程度のめっき付着量で同等以上の耐赤錆性を示し、後めっきの代替候補となる防錆技術を示すデータを保有しております。



高耐食  
めっき鋼管

(注)  
KOBEMAG<sup>®</sup>は、神戸製鋼所の登録商標です。「KOBEMAG<sup>®</sup>」は神戸製鋼所の高耐食めっき鋼板 (溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム) の商品名です。

# KOBEMAG<sup>®</sup> 製鋼管の特徴

## 1 優れた耐食性

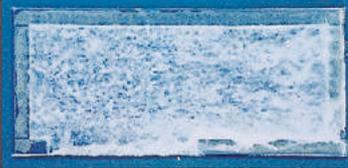
### 平面部の耐食性比較

KOBEMAG<sup>®</sup>の平面部は、マグネシウムを含む亜鉛、亜鉛-アルミニウム系保護被膜により、熔融亜鉛めっきに比べて優れた耐食性を発揮します。

■熔融亜鉛めっき



■KOBEMAG<sup>®</sup>



※塩水噴霧試験2500時間後の表面外観を比較(めっき付着量:90/90g/m<sup>2</sup>)

### 端面部の耐食性

KOBEMAG<sup>®</sup>の切断部は、めっき層から溶出したマグネシウムを含む緻密な亜鉛系被膜が端面部を覆うことにより優れた耐食性を発揮します。

暴露初期



暴露三年後



※板厚3.2mm

## 2 環境に優しくコスト削減

後めっきが不要でコストを減らせる、高い耐食性によりライフサイクルコストを低減できる

### 仕様

種類記号及び製品寸法	JIS G 3444 STK400 101.6 × 3.2 × L JIS G 3444 STK400 114.3 × 3.5 × L
めっき付着量及び成分	K27(両面3点平均最小付着量275g/m <sup>2</sup> 以上)

※上記仕様、通常在庫品対応。他仕様についても、相談承ります。

## 使用事例

一般構造物の様々な用途(基礎鋼管、他)・分野、後めっき鋼管代替品として適用可能

### フェンス施工例



### 手すり施工例



### 杭打ち作業例



## 製造可能範囲

■ = 製造可能

※下記以外のサイズも製造しております。ご相談ください。

厚さ 外径	1.0				2.0				3.0				4.0					
	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.3	2.5	2.8	3.0	3.2	3.4	3.5	3.7	3.9	4.0	4.2	4.5
48.6																		
50.8																		
54.0																		
60.5																		
66.3																		
76.3																		
89.1																		
101.6																		
114.3																		
139.8																		
165.2																		
190.7																		

## 神商鉄鋼販売株式会社

HPで当社商品データがご覧になります ▶ <http://shinshosteel.co.jp>

大阪本社	〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2-6-18(淀屋橋スクエア) TEL (06) 6206-7200 (代表) FAX (06) 6206-7207
東京本社	〒104-0031 東京都中央区京橋1-7-2(ミュージアムタワー京橋) TEL (03) 5579-5380 (代表) FAX (03) 5524-5740
名古屋営業所	〒450-6421 愛知県名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビルヂング) TEL (052) 563-5522 FAX (052) 563-5523
東北営業所	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-2-25(仙台NSビル) TEL (022) 221-6563 FAX (022) 290-8002
中国営業所	〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3-5-7(GRANODE広島) TEL (082) 258-5319 FAX (082) 258-5360
九州営業所	〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1(新幹線博多ビル) TEL (092) 431-4901 FAX (092) 431-4902